

2016年12月1日

各位

株式会社トムス・エンタテインメント

累計発行部数6,300万部の人気格闘マンガ「刃牙」シリーズ 第二部「バキ」・最凶死刑囚編TVアニメ化決定！

株式会社トムス・エンタテインメント(本社:東京都中野区 代表取締役社長:鈴木義治、以下 トムス)は、板垣恵介原作、地上最強格闘漫画「刃牙」シリーズ(秋田書店「週刊少年チャンピオン」連載中)のTVアニメーションを製作することを発表すると共に、ビジュアルを解禁いたしました。

■社会現象化した人気格闘漫画をアニメ化！



このたび、トムスはコミックス全123巻 累計発行部数6,300万部を誇る、板垣恵介原作による大人気格闘マンガ「刃牙」シリーズ(秋田書店「週刊少年チャンピオン」連載中)をアニメ化、TVシリーズ「バキ」として放送することを決定しました。

原作「刃牙」シリーズは、地下闘技場の最年少チャンピオンである主人公・範馬刃牙(はんま ばき)と素手で軍隊を壊滅に追い込む“地上最強の生物”と呼ばれる父・範馬勇次郎(はんま ゆうじろう)との壮絶な死闘を軸に様々な格闘士たちの闘いを描いた大人気格闘漫画です。1991年「グラップラー刃牙」として産声をあげて以来、数々の著名人・格闘家たちを魅了してきました。バラエティ番組では“グラップラー刃牙芸人”が誕生するほど社会現象化し、強さを求め続ける男性にとっての「バイブル」と言っても過言ではありません。

■ビジュアルは今回のTVアニメ化を記念した描き下ろし

新しいTVシリーズは、2001年にアニメ化された「グラップラー刃牙」の続編である第二部「バキ」・最凶死刑囚編。最凶死刑囚たちと刃牙、闘技場戦士たちとの闘いを描きます。

また、このたび放送にさきがけて公開するビジュアルは、今回のTVアニメ化を記念して描き下ろしたもので、アニメ化で一歩先へ進むという思いと共に、さらに強くなった主人公・範馬刃牙を表現した渾身のショット画となっています。アニメならではの新たな「刃牙」シリーズの誕生にぜひご注目ください。

NEWS RELEASE

■刃牙とは

累計発行部数6,300万部を誇る板垣恵介の超人気格闘漫画(秋田書店刊)。2016年に連載25周年を迎えたことを記念してOADとして映像化、さらにTVアニメ化も決定。東京ドームの下に、人知れず存在する地下闘技場。その闘技場での最年少チャンピオンである主人公・範馬刃牙と地上最強の生物と謳われる父・範馬勇次郎との壮絶な死闘を中心に様々な格闘士たちの闘いを描いた伝説的格闘漫画で、1991年、秋田書店「週刊少年チャンピオン」に第一作目を発表して以降これまで全123作(+番外編3作)を発表。

刃牙シリーズ年表		
年	連載タイトル	映像展開
●1991年～1999年	第一部「グラップラー刃牙」	1994年OVAグラップラー刃牙
●1999年	「グラップラー刃牙外伝」	
●1999年～2005年	第二部「バキ」(2002年「バキ特別編SAGA」)	2001年TVアニメグラップラー刃牙
●2006年～2012年	第三部「範馬刃牙」	2010年アメトーク!(テレビ朝日系列)にて「グラップラー刃牙芸人」
●2014年～	第四部「刃牙道」	
●2016年	↓	刃牙シリーズ連載25周年OAD発売

■原作：板垣恵介 プロフィール

1957年4月4日・北海道生まれ。高校を卒業後地元で就職するが、後に退職し19歳で陸上自衛隊に入隊。習志野第1空挺団に約5年間所属し、アマチュアボクシングで国体にも出場する。その後病による入院を期に自衛隊を除隊し、様々な職を経験しながら漫画家を志す。30歳のとき、漫画原作者・小池一夫の主催する劇画村塾に入塾し、「メイキャッパー」でデビューを果たし1991年、週刊少年チャンピオンに「グラップラー刃牙」の連載を開始。その後シリーズ第二部「バキ」、第三部「範馬刃牙」を経て、週刊少年チャンピオン2014年16号より第四部「刃牙道」を連載している。国内外の有名格闘家や著名人に多くのファンを有している。

©板垣恵介(週刊少年チャンピオン)/バキ製作委員会

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社トムス・エンタテインメント

E-mail: info@tms-e.co.jp

事業本部 企画プロデュース部 : 長谷川 TEL:03-6382-7167 FAX:03-6382-7237

経営企画室 広報部 : 前田 TEL:03-6382-6259 FAX:03-6382-6219